

横暖ルーフ

工 法

新築

下 地

耐水合板

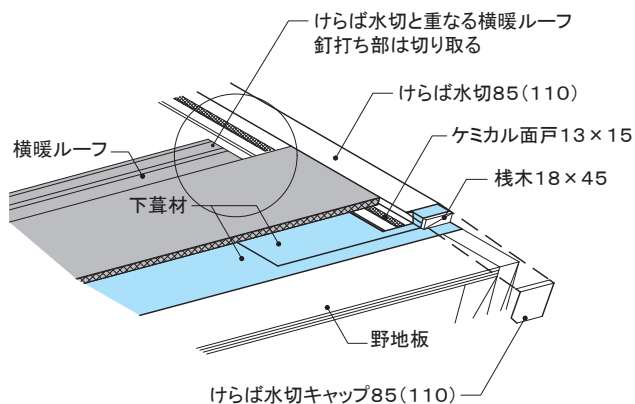
構造

木造

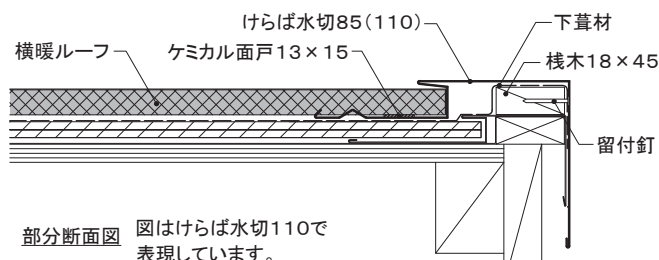
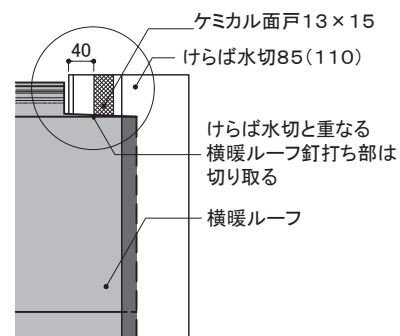
4) けらば部

④けらば水切85(110)

- けらば部に栈木18×45を取り付け、栈木を包むように下葺材を増し張りします。
- けらば水切85(110)は留付釘(ステンレススクリュー釘長さ32mm以上)を用いて、455mm以下の間隔で栈木に留め付けます。
- けらば水切85(110)にケミカル面戸13×15を貼ります。(下図の○位置参照)
- 横暖ルーフは、けらば水切85(110)と重なる部分の釘打ち部を切り取ります。(図の○部参照)
- 横暖ルーフをけらば水切85(110)に差し込みます。
- 軒先端部は図のように加工して納めます。
- 軒先端部の仕上げは、けらば水切キャップ85(110)をリベットでけらば水切85(110)に留め付けるか、留付釘(ステンレススクリュー釘長さ32mm以上)で栈木に留め付けます。



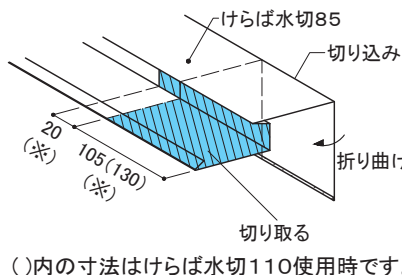
■ケミカル面戸13×15の貼り付け位置



部分断面図 図はけらば水切110で表現しています。

■施工ポイント・現場加工図[けらば水切キャップを使用しない場合]

- 軒先部は、軒先唐草40にけらば水切85(110)をかぶせます。



()内の寸法はけらば水切110使用時です。

- ①けらば水切85(110)は図のように切断します。
※切り取り寸法は目安です。

- ②けらば水切85(110)は軒先唐草40にかぶせ、図のように折り曲げます。横暖ルーフが軒先唐草40に差し込めるように、けらば水切85(110)と軒先唐草40の取り合い部の隙間を調整してください。

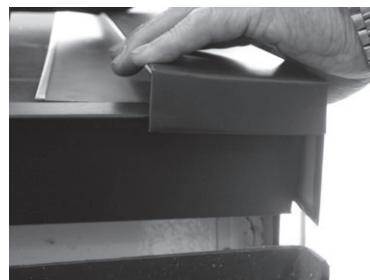
●その他の加工例



けらば水切85軒先部の加工例



けらば水切85と軒先唐草の取り合い



写真はイメージです。

センターサイディング
標準施工法

センターサイディング
基本納まり図

本体・付属部材
詳細図

付属部材加工図

センターサイディング
木造編

センターサイディング
鉄骨造 金属胴縁編

センターサイディング
鉄骨造 直張り編

センター化粧幕板
標準施工法

センタールーフ
標準施工法

センタールーフ
納まり詳細図

参考資料